

2017年度 つづきナビ倶楽部 散策ガイド

桜を訪ねて 長尾の里めぐり

催行日 2017.3.29

集合:津田山駅改札口(線路を渡ったところ) 9:30

(センタ-北 8:47~あざみ野 9:02~溝ノ口 9:20~津田山 9:22)

JR 南武線津田山駅~緑が丘霊園~東高根森林公園~等覚院~五所塚~長尾神社~妙楽寺~(バス)
~溝の口・梶ヶ谷・宮前平

*C班は東高根森林公園よりバスで溝の口又は宮前平に向かいます。

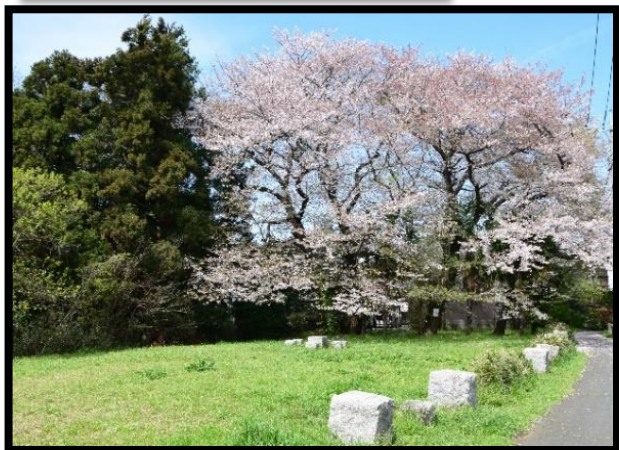
☆緑が丘霊園と作延城址

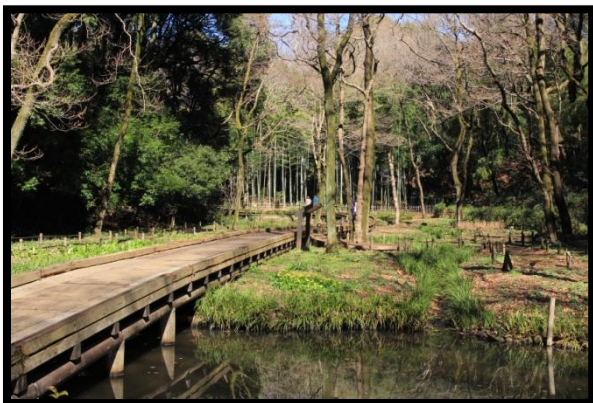
緑が丘霊園はスタートから霊園を通り抜けるまで



桜のトンネルを歩きます。入り口から少し坂を

登った先のロータリーの南側に作延城址の碑があり、生田緑地の枡形城址との関係が記されています。その先の桜並木の先に廟堂がありトイレもあります。桜並木が終わりややなだらかな下り坂になると左側に綺麗な松並木が現れ、そこにもトイレがあります。右側の下り坂(久地駅方面)の先にも見事な桜があり、ここを下ると久地駅に出ます。右に下らずに直進します(霊堂から300m)。すぐに左側に鉄パイプの車進入禁止のポールがありますが、そこを入ります。左側には4~50cm角もある御影石が並んでいます。





そこにも素晴らしい白梅と桜が迎えてくれます。霊園を出て直進します。左右に蔵のある旧家(新井家)を見て進むと東名高速道路の防音壁に突き当たります。その手前を左折すると直ぐに東高根森林公園の北口に到着します。園の出口のパークセンターまでは軽い下りと湿原ですからC班の方も安心して歩けます。子供広場を通過し、坂道を下ると木道が現れ水の流れが見えてきます。県の天然記念物のシラカシの森・梅林・竹林を過ぎると田圃や菖蒲・あやめ・蓮・半夏生等々の水生植物が繁茂する湿性植物園があります。その先に池があります。池の中の東屋には見事なしだれ桜が咲き誇っています。東屋を左に見て進みます。ここから道は石畳になり、右側はあじさいが続き、斜面には百合。正面にけやき広場。左にトイレと正面玄関になるパークセンターには園内に関する展示があり、資料も用意されています。パークセンター前のバス通りを右へ。

C班は右折して最初のバス停「新殿下」からバスで溝の口に戻ります。



しばらくバス通りを進むと三叉路となり、右に進んで東名高速道の下をくぐり「神木」の信号を右に進みます。少し進むとバス停「神木不動」があり、すぐ前に「神木不動 等覚院」入り口の案内があります。それを右に入るとすぐ山門が見えてきます。山門右側に庚申の石仏。山側には絵馬堂があり、両側から仁王像が睨んでいる山門を潜ると本堂との間の斜面がすべてツツジで覆われています。桜とは同時に見られませんが、開花時期に合わせてぜひ再訪してみてください。本堂の左手に入り道なりに進み急な階段(約100段)を登ります。登り





切ったところにも見事な桜があり、その道を左折。左側に五所塚が見えて来ます。 そのすぐ先に長尾神社があります。毎年1月7日に行われる、射的祭(歩射神事)で知られている。氏子の中から選ばれた稚児2人が、烏帽子・直垂を身にまとして矢を射、的を貫くとその年は豊年といわれています。境内の楠やイヌシデが見事です。



少し下ると長男山妙楽寺が左手に現れます。門を出たら左折。長いつづれ折りの坂を400~500㍍下ると府中街道に出ます。下る途中の景色は絶品です。ここより二が領用水の橋の所にある長尾のバス停で解散です。バスは二子多摩川方面に向かいます。



- ① 約3キロ 2時間
- ⑤ 約5.5キロ 3~4時間

長尾の里めぐり

花と緑と歴史のおりなす

- 徒歩
- 道標
- 絵かんばん
- 🏠 休憩所・手洗所



東高根森林公園



ニケ瀬用(桜)



妙楽寺



緑化センター

